







“@PATIENTNAME 様”の予定表

結腸B切除クリニカルパス

今日の目標: **手術に対する不安が軽減され手術の準備ができる**
手術に備えて体調を整えることができる





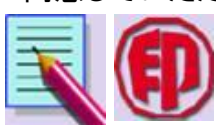
入院当日～手術2日前 月 日	
食事	お食事は普通食または低残渣食になります。 食事は手術前々日の夕方までです。 
安静度	病院内自由です。 
排泄	
清潔	入浴できます。 
治療 処置	患者様間違いを防止する目的でリストバンドを装着します。 手術の前日、麻酔医の診察があります。 家族が付き添われる方は手術の前々日までに看護師に伝えてください。 肺合併症を予防するためにコーチ(呼吸訓練器)を用いて呼吸訓練を行います。 
薬 点滴	看護師・薬剤師がお薬について伺います。持参薬・薬のアレルギーがある方はお知らせください。
検査	レントゲン検査、血液検査や尿検査をすることがあります。 
説明 指導	主治医が手術前後の経過について説明します。 看護師が入院生活について説明します。 お薬の説明書を配布します。
その他	タバコをお吸いの方は、禁煙してください。肺の合併症を引き起こす可能性があります。 その他に何か心配事があれば遠慮なく早めに医師または看護師に御相談ください。 

治療計画はあくまで予定ですので変更する場合があります。不明な点がありましたらおたずねください。

大阪医科大学附属病院 最終改訂 23年11月7日



患者記入欄

今日の目標:手術に必要な処置を受けることができ、手術の準備をすることができる

手術前日 月 日	
食事	朝から朝食を含めて食べ物は食べられません。 水分は寝る前まで飲めます。 アルジネートウォーターを飲んでいただきます。 
安静度	病院内自由です
排泄	下剤のために下痢することがあります。 腹痛・吐き気があるときは看護師に伝えてください。
清潔	入浴します。 おへそをきれいにします。 
治療 処置	麻酔医の診察があります。 家族が付き添われる方は、前日までに看護師に伝えてください。 熱を測ります。 コーチ(呼吸訓練器)を用いて呼吸訓練を行います。 
薬 点滴	持続点滴をします。(術後、食事が食べられるようになるまで継続です。)
検査	レントゲン検査、血液検査や尿検査をすることがあります。 
説明 指導	主治医が手術の説明をします。 看護師が手術準備の説明をします。 麻酔医が麻酔の説明をします。
その他	手術に関する説明は患者様を含めて家族にいたします。説明後に手術に同意していただければ、各同意書に署名・捺印してもらいます。 * 印鑑を持参してください。 


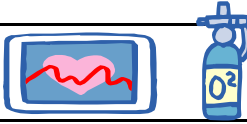



患者記入欄

今日の目標:手術を受けることができる

手術当日(手術前) 月 日	
食事	食べたり、飲んだりはできません。 午前中に手術を受ける方は、6時以降は、飲むことができません。0時～6時までにアルジネートウォーターを2本飲んで下さい。6時以降は、飲まないで下さい。
	午後に手術を受ける方は、10時以降は飲むことができません。 0時～10時までにアルジネートウォーターを2本飲んで下さい。10時以降は、飲まないで下さい。
安静度	病棟内で安静にしておいてください。 
排泄	下剤のために下痢することがあります。 腹痛・吐き気があるときは看護師に伝えてください。
清潔	今日は入浴できません。
治療 処置	
	熱、血圧を測ります。
	手術前に手術着に着替えます。下肢静脈血栓予防のために弾性ストッキングをはきます。
薬 点滴 検査	手術後食事が摂れるようになるまで点滴を続けます。
説明 指導	
その他	何か疑問があれば遠慮なくお尋ね下さい。








患者記入欄	

今日の目標:痛みや苦痛を訴えることができる





	手術当日(手術後) 月 日	
食事	<p>食べたり、飲んだりはできません。 口の中をきれいにするためと痰を出しやすくするためにうがいを適宜行いましょう。 看護師が夕方うがいを行うために訪床します。うがいは寝たままで行えます。</p>	
安静度	<p>ベッド上安静です。体を動かしてはいけないということはありません。 少し上半身をあげ、寝返りを適宜しましょう。痰を出しやすくし、床ずれを予防します。</p>	
排泄	<p>尿を出すための管が身体に入っていますので自然と排尿されています。</p>	
清潔	<p>今日は体拭きは行いません。汗をかいて気持ち悪い時は遠慮なく言ってください。</p>	
治療処置	<p>手術中に鼻から胃にくだを入れます。 お腹にくだが入ります。手術中にお腹の中を洗った液がくだの先の袋にたまりまます。 肺合併症を予防するため、可能な方はコーチをしましょう。 咳を我慢せずに、しっかり痰をだしましょう。</p>	
	酸素マスクをつけます。	
	心電図モニターをつけます。	
	<p>傷やお腹の状態を診察します。 密閉式の傷を守るテープで傷を覆っていますのでガーゼ交換はありません。 下肢静脈血栓予防のために弾性ストッキングをはきます。 手術後は、ベッドの上でも足首を動かしたり、ひざをまげたりしましょう。</p>	
薬点滴	<p>持続点滴があります。術後食事が取れるまで点滴があります。</p>	
	<p>血液データ上、血が固まりやすい方は肩から注射をします。</p>	
	<p>痛みが強いときには、痛み止めの薬(座薬や筋肉注射)を使います。痛みの程度を下記の顔の番号で表して看護師に伝えてください。我慢せずにお知らせ下さい。熱があるときは(38度以上)解熱剤(座薬や筋肉注射)を使います。</p>	
		
検査	レントゲン検査、血液検査をします。(すべて手術中に行います)	 
説明指導	主治医が手術の結果を説明します。	
その他	<p>手術当日は、どなたかおひとりがかまいませんので来院してください(家族・付き添いの方がおられない場合は手術がはじめられません。) 手術中は家族の方は手術控え室でお待ちいただきます。 手術が終了したら医師より手術後の説明を行います。</p>	

患者記入欄






今日の目標: 病室内を歩けることです。できる方は病棟内も歩きましょう

手術後1日目 月 日	
食事	お昼からアルジネートウォーターを飲んでいただきます。 吐き気や腹痛があった時はすぐに看護師に伝えてください。 
安静度	座ることからはじめて歩いてみましょう。初めて歩くときは看護師が付き添います。 歩きはじめ気分が悪い時はすぐに看護師に伝えてください。 今日の目標は病室内を歩けることです。出来る方は病棟内も歩いてみましょう。 
排泄	尿を出すためのくたは主治医の指示後、抜きます。 手術後に初めてガス(おなら)が出た時には看護師に知らせてください。
清潔	看護師が体を拭きます。 看護師が洗面を介助します。
治療 処置	体温、血圧、体の中の酸素量を測ります。
	お腹にくたが入っています。くたの袋の液を出します。 肺合併症を予防するために1日3回30回ずつコーチを行いましょう。 咳を我慢せずに、しっかり痰を出しましょう。 
	酸素マスクをはずします。 心電図モタをはずします。 
	傷やお腹の状態を診察します。 密閉式の傷を守るテープで傷を覆っていますのでガーゼ交換はありません。 手術前にはいた弾性ストッキングは手術後病棟内を歩くことができるまではいたままとりま
薬 点滴	24時間持続で点滴を行います。手術後食事が取れるまで点滴があります。 1時間ごとに看護師が訪床します。 
	内服薬が始まります。薬剤師がお薬の説明をします。
	痛みが強いときには、痛み止めの薬(座薬や筋肉注射)を使います。痛みの程度を下記の顔の番号で表して看護師に伝えてください。我慢せずにお知らせください。熱があるときは(38度以上)解熱剤(座薬や筋肉注射)を使います。 <div style="text-align: center; border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>痛みはない これ以上の痛みはないくらい痛い</p> <p style="text-align: center;">0 100</p> </div>
検査	レントゲン検査、血液検査があります。  
説明 指導	
その他	治療途中でも何か疑問があれば遠慮なくお尋ねください。
患者記入欄	

今日の目標: **病棟内を歩きましょう**



手術後2日目 月 日	
食事	水やお茶が制限なく摂れます。 
安静度	病棟内自由です。今日の目標は病棟内を歩けることです。疲れがでない程度にどんどん歩きましょう。
排泄	尿を出すためのくちは主治医の指示後、抜きます。手術後に初めてガス(おなら)が出た時には看護師に知らせてください。排便があった時は便の性状を看護師に知らせてください。 
清潔	傷の感染予防のためシャワーをあびましょう。お腹の管のところはテープを貼って防水します。
治療処置	体温、血圧、酸素量を測ります。
	お腹のくちの袋の液を出します。
	肺合併症を予防するために1日3回30回ずつコーチを行いましょう。咳を我慢せずに、しっかり痰を出しましょう。 
	お腹に貼っている密閉式のテープをはずします。
薬点滴	病棟内を歩くことができるまで弾性ストッキングを履いたままになります。足首を動かしたり、ひざをまげたりしましょう。
	食事が摂れるようになるまで点滴があります。
	血液データ上、血が固まりやすい方は肩から注射をします。
検査	痛みが強いときには、痛み止めの薬(座薬や筋肉注射)を使います。痛みの程度を下記の顔の番号で表して看護師に伝えてください。我慢せずにお知らせください。熱があるときは(38度以上)解熱剤(座薬や筋肉注射)を使います。
	
検査	今日は検査はありません。
説明指導	主治医が手術後の状態を説明します。
その他	治療途中でも何か疑問があれば遠慮なくお尋ねください。
患者記入欄	

今日の目標: 食事を時間をかけてゆっくり食事摂取することができる

手術後3日目 月 日	
食事	<p>食事は主治医の指示後、開始となります。 食事は多くても半分を目安に20分から30分かけてゆっくりよく噛んで食べて下さい。</p> 
安静度	病棟内自由です。疲れがでない程度にどんどん歩きましょう。
排泄	<p>尿を出すためのくたは主治医の指示後、抜きます。 手術後に初めてガス(おなら)が出た時には看護師に知らせてください。 排便があった時は便の性状を看護師に知らせてください。</p> 
清潔	傷の感染予防のためシャワーにあびましょう。お腹の管のところはテープを貼って防水します。
治療 処置	<p>体温、血圧を測ります。 お腹のくたの袋の液を出します。 肺合併症を予防するために1日3回30回ずつコーチを行いましょう。 咳を我慢せずに、しっかり痰を出しましょう。</p> <p>病棟内を歩くことができたなら弾性ストッキングをはずします </p>
薬 点滴	<p>食事が摂れるようになるまで点滴がありま 内服薬が始まります。 痛みが強いときには、痛み止めの薬を使います。痛みの程度を下記の顔の番号で表して看護師に伝えてください。我慢せずにお知らせください。熱があるときは(38度以上)解熱剤を使います。 今日から内服薬が始まりますので、痛み止め・解熱剤は飲み薬へ変わります。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>痛みはない これ以上の痛みはないくらい痛い</p> <p style="text-align: center;">0 100</p> </div>
検査	レントゲン検査、血液検査があります。看護師が前日にお知らせします。  
説明 指導	主治医、看護師、栄養士が食事の取り方を適宜説明します。
その他	食事の取り方について疑問があれば遠慮なくお尋ねください。退院前に栄養士が栄養に関する説明をします。家族が参加される場合は早めに声をかけてください。時間を調整します。

患者記入欄






今日の目標: **食事をゆっくり食べることができる。**

手術後4日目 月 日	
食事	食事は主治医の指示後、開始となります。 食事は多くても半分を目安に20分から30分かけてゆっくりよく噛んで食べて下さい。 
安静度	病院内自由です。疲れがでない程度にどんどん歩きましょう。
排泄	尿を出すためのくちは主治医の指示後、抜きます。 
清潔	お腹のくちをテープで貼って防水してシャワーに入れます。
治療処置	体温、血圧を測ります。
	お腹のくちの袋の排液を出します。
	肺合併症を予防するために1日3回30回ずつコーチを行いましょう。 咳を我慢せずに、しっかり痰を出しましょう。
	病棟内を歩くことができたなら弾性ストッキングをはずします。
薬点滴	食事が摂れるようになるまで点滴があります。
検査	今日は検査はありません。
説明指導	主治医、看護師、栄養士が食事の取り方を適宜説明します。
その他	食事の取り方について疑問があれば遠慮なくお尋ねください。


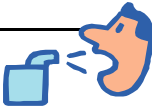
患者記入欄

--


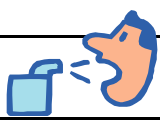


今日の目標: **食事ゆっくり食べることができる**
シャワーで傷口をきれいにできる
尿のくだが抜ける

手術後5日目 月 日	
食事	<p>食事は主治医の指示後、開始となります。 食事は多くても半分を目安に20分から30分かけてゆっくりよく噛んで食べて下さい。</p> 
安静度	病院内自由です。疲れがでない程度にどんどん歩きましょう。
排泄	尿を出すためのくだけは主治医の指示後、抜きます。尿の管、トイレで排尿した後は、尿を尿器に貯めてください。時々、尿の出が悪いときがあります。その場合は早めに看護師に連絡してください。
清潔	シャワーできます。
治療 処置	<p>体温、血圧を測ります。 お腹の管を抜きます。</p>  <p>肺合併症を予防するために1日3回30回ずつコーチを行いましょう。 咳を我慢せずに、しっかり痰を出しましょう。</p> 
薬 点滴	点滴を抜きます。
検査	<p>血液検査があります。看護師が前日にお知らせします。</p>  
説明 指導	主治医、看護師、栄養士が食事の取り方を適宜説明します。
その他	食事の取り方について疑問があれば遠慮なくお尋ねください。
患者記入欄	

今日の目標:腸閉塞の症状がない

手術後6日目 月 日	
食事	食事は主治医の指示後、開始となります。 食事は多くても半分を目安に20分から30分かけてゆっくりよく噛んで食べて下さい。 
安静度	病院内自由です。疲れがでない程度にどんどん歩きましょう。
排泄	尿を尿器に貯めてください。
清潔	シャワーができます。
治療 処置	体温、血圧を測ります。 肺合併症を予防するために1日3回30回ずつコーチを行いましょう。 咳を我慢せずに、しっかり痰を出しましょう。 
薬 点滴	
検査	今日は検査はありません。
説明 指導	主治医、看護師、栄養士が食事の取り方を適宜説明します。
その他	食事の取り方について疑問があれば遠慮なくお尋ねください。 栄養士が退院前に栄養に関する説明をします。家族が参加されるようなら早めに声をかけてください。時間調整をします。
患者記入欄	


今日の目標: 腸閉塞の症状がない

手術後7日目 月 日	
食事	<p>食事は主治医の指示後、開始となります。 食事は多くても半分を目安に20分から30分かけてゆっくりよく噛んで食べて下さい。</p> 
安静度	病院内自由です。
排泄	
清潔	シャワーできます。
治療 処置	<p>体温、血圧を測ります。</p> <p>肺合併症を予防するために1日3回30回ずつコーチを行いましょう。 咳を我慢せずに、しっかり痰を出しましょう。</p> 
薬 点滴	
検査	<p>血液検査をします。前日に看護師がお知らせします。</p>  
説明 指導	主治医、看護師、栄養士が食事の取り方を適宜説明します。
その他	<p>食事の取り方について疑問があれば遠慮なくお尋ねください。 栄養士が退院前に栄養に関する説明をします。家族が参加されるようなら早めに声をかけてください。時間調整をします。</p>
患者記入欄	

退院目標

- ・腸閉塞の症状がない
- ・発熱がない



	月 日	月 日	月 日	月 日
食事	食事は主治医の指示後、開始となります。 食事は多くても半分を目安に20分から30分かけてゆっくりよく噛んで食べて下さい。 			
安静度	病院内自由です。			
排泄				
清潔	シャワーできます。			
治療 処置	体温をはかります。			
薬 点滴				
検査	以降必要時レントゲン検査、血液検査をします。前日に看護師がお知らせします。			
説明 指導	退院日が決まったら退院後の生活について看護師から説明があります。			
その他	食事の取り方について疑問があれば遠慮なくお尋ねください。 栄養士が退院前に栄養に関する説明をします。家族が参加されるようなら早めに声をかけてください。時間調整をします。			

退院後の外来診察について

次回受診日

年 月 日() 時 分 医師(再来・大腸外来)

退院後の検査予定

採血 年 月 日() 時 分頃

CT 年 月 日() 時 分頃